

(様式5)

都 行 第 1 4 2 0 号

令 和 3 年 1 1 月 8 日

広告代理店 御中

さいたま市長 清 水 勇 人
(公 印 省 略)

広 告 掲 載 に 係 る 募 集 に つ い て (依 頼)

日頃よりさいたま市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さいたま市では、本市の資産を広告媒体として活用し、民間企業等の広告を掲載する事業を行っております。

この度、広告媒体に広告を掲載する広告代理店等を募集しますので、参加を希望する場合は、さいたま市広告掲載要綱、さいたま市広告掲載基準をご確認の上、下記により必要書類をご提出くださいますようお願いいたします。

記

- | | | |
|---|---------------|---|
| 1 | 広告媒体名称 | さいたま市父子健康手帳 |
| 2 | 募集内容 | 別紙「広告募集仕様書」のとおり |
| 3 | 広告主等の 決定方法 | 見積り合わせの結果、最高額の見積り提出者に売却 |
| 4 | 提出物 | 「見積書」及び「広告掲載申込書兼誓約書」 |
| 5 | 提出期限 | 令和3年12月6日(月)正午まで |
| 6 | 提出先 | さいたま市 都市戦略本部 行財政改革推進部 (さいたま市役所5階) 〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4 |
| 7 | その他 | 「見積書提出に当たっての留意点」のとおり |

さいたま市都市戦略本部行財政改革推進部

担 当 : 石川・三浦

電 話 : 048-829-1106

F A X : 048-829-1997

E-Mail : kaikaku@city.saitama.lg.jp

(様式2・見積り合わせ方式用)

広告募集仕様書

○次の広告媒体に広告を掲載する広告主等を次のとおり募集します。なお、決定方法につきましては、見積り合わせの結果、最高額の見積り提出者に売却することとします。

1 広告媒体について

| | | |
|-----------------------|--|------------------------|
| 名称 | さいたま市父子健康手帳 | |
| 発行部数 | 15,000部 | |
| 規格 | 判型 | A5判 |
| | ページ | 40ページ |
| | 色 | (表紙・裏表紙) カラー4色 (本文) 2色 |
| 発行日 | 令和4年2月下旬 | |
| 内容 | これから父親になる方・子育て中の父親を対象とした、父親の家事・育児参加を応援するための冊子。 | |
| 配布方法 (期間・エリア・対象者等) | 【期間】 発行日から発行部数配布終了(1年程度の見込み)まで 【対象者・配布エリア】 ①妊娠届を提出した者…各区保健センター・区民課、各支所・市民の窓口 ②希望者…各区支援課、単独型子育て支援センター | |
| 発行元 | 子ども未来局 子ども育成部 子育て支援政策課 | |
| 備考 | | |

2 掲載広告について

| 掲載面・位置 | スペース(縦×横) | 枠数 | 色数 | 最低募集価格 (税込み) |
|--------------|--|----|------------------------------|-----------------|
| P.36 下1/3 | 50mm×130mm | 1枠 | 2色 緑)DIC-2559 黄)DIC-86 | 15,000円 |
| | mm× mm | 枠 | 色 | 円 |
| 特記事項 | 1 さいたま市広告掲載要綱及びさいたま市広告掲載基準を遵守してください。 2 広告掲載料には、広告代理店手数料、制作費(版下・デザイン)は含みません。 3 死を連想する内容の広告は、掲載できません。 4 枠数は1枠ですが、スペース内であれば分割しても差し支えありません。 5 広告原稿の入稿について、子育て支援政策課及び子育て支援政策課が指定する事業者に入稿すること。また、印刷を開始する前にゲラ原稿を子育て支援政策課の担当者とともに確認すること。 6 掲載面・位置は現段階の仮レイアウトのため、掲載内容の追加等により、変更する可能性があります。 | | | |

| | |
|--------|--|
| 入稿について | <ol style="list-style-type: none">1 完全データにて入稿してください（データ形式：イラストレーター等（子育て支援政策課が指定する事業者と相談して決定すること）、文字はアウトライン化）。2 入稿時には出力見本を添えてください。3 初稿入稿締切までに初稿を提出し、原稿内容の審査を受けてください。広告掲載基準等に基づき、広告内容等の修正をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。4 最終入稿締切までに審査が完了した原稿を提出してください。5 入稿締切までに原稿の提出がない場合、広告の掲載はできません。その場合でも広告料はお支払いいただきますのでご注意ください。 |
| 初稿入稿締切 | 令和4年1月7日（金） |
| 最終入稿締切 | 令和4年1月17日（月） |

3 申込みについて

| | |
|---------------|---------------------------------------|
| 申込条件 | 広告代理店に限る |
| 申込方法 | 広告掲載申込書及び見積書を下記申込先へ送付または封緘のうえご持参ください。 |
| 申込締切日 | 令和3年12月6日(月)正午必着 |
| 申込先 (問合せ先) | (担当課名) さいたま市都市戦略本部行財政改革推進部 |
| | (所在地) 〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4 |
| | (TEL) 048-829-1106 (FAX) 048-829-1997 |
| | (Eメール) kaikaku@city.saitama.lg.jp |

4 広告掲載イメージ

体験談をお寄せいただきました。

■そもそも、子どもは自分の思うとおりにならないと諦めてください(笑) そう悟って付き合っていくと楽しくなりますよ!

(お)【サトウタケル/婦区/就職情報会社】

■私は四人の父親ですが、子どもが増えるほど賑やかになり、楽しみが増えます。大変だと感じることも妻となんとかしてうちに大変じゃなくなる気がします。これからパパになる皆さま、奥さまと一緒に子育てできること、本当におめでとうございます。(あ)【黒澤浩一/浦和区/公務員】

■子育ては期間限定の非常に価値ある時間です。家族の繋がりがもっと深めるために、奥さんに任せきりにしないで、自分も子育てに積極的に参加しましょう。(い)【竹村典之/緑区/システムエンジニア】

■私は子どもができて人生が変わりました。育児はこの上ない喜びに満ち溢れています。育児は大変な時もありますが、大らかな気持ちで楽しみながら子どもを育ててほしいと思います。(あ)【松本幸幸/大宮区/教員】

■まずは奥さんとよく話し、助け合い一緒に子育てを楽しんでください! 奥さんは一日中365日子どもと向き合っているので大変です!そこをしっかり理解してあげてください! 仕事より大変です! 子育てと

は子どもと一緒に成長し笑顔で楽しむものです! 笑顔、笑顔!! (か)【加藤友明/見沼区/電気工事】

■不安はいろいろありますがその時考えればなんとかなります。奥さんをケアすることが一番大事だと思いますので頑張ってください! (は)【長谷川邦浩/南区/製菓メーカー-研究職】

■おめでとうございます。パパになれるのは幸せなことですよ。(な)【藤波大樹/南区/出版編集者】

■子どもが産まれると一気に世界が変わります。辛いことや苦しいことも、無邪な子どもの笑顔や言葉が見られるだけで吹き飛びます。あなたに逢うために産まれて来たわが子とこの素晴らしい時間を是非楽しんでください。(せ)【廣瀬英利/西区/コンサルタント】

■育児は決断の連続です。家庭、会社、社会から協力をいただき、みんなで乗り切ってください。(例: 育児を取るのも決断です。とはいえ、家族と会社と社会(役所)から協力をいただくことで取れると思います。)(ひ)【平川和明/南区/製造業-研究開発職】

■奥さんの気持ちすなわちメンタル面のフォローが一番大切。家事手依いはその後です。聴いている様で、聞き流してしま

んか。できるだけしっかり聞いてあげることで、ご愁の時でも声をかけてあげることです。自分は声をかけてあげなくて、0点と言われたことがあります。(み)【水沢宏則/南区/会社員】

■パパって楽しいよ。(よ)【佐藤嘉人/桜区/建築技術職】

■大変です!(笑)でも楽しんで!(わ)【村松貴也/緑区/IT系会社員】

■女性は自分のお腹に赤ちゃんがいることで、物理的に母になるということも認識していきそうですが、男性はこれがありません。思考が子どもが産まらなくなっていくことが、いつの間にか【パパ】になることなのかな。(ざ)【石澤佳典/浦和区/技術系会社員】

■最初は、パパは何をすればいいのか戸惑うこともたくさんありますが、まずはママと子どもにいっぱい話しかけることから始めてみてください。(ち)【長瀬哲也/南区/IT企業営業職】

■育児は恐ろしく大変ですが、それ以上の喜びと感動があると思います。結婚前は夫婦初めての共同作業かもしれませんが、子育ては夫婦最大の共同作業なので夫婦の絆も強くなると思います。(と)【石川智史/南区/医療関連サービス】

次の方に監修をお願いいたしました。

細谷亮太
聖路加国際病院
婦科
小児科医



田代美江子
埼玉大学
教育学部教授



小崎恭弘
大宮市立大学
電教員



本書の作成にあたり、たくさんの方々にご協力をいただきました。ありがとうございました。

ここは広告スペースです。本文とは関係がありません。

広告

埼玉りそな銀行は「さいたまイクボス共同宣言」を表明し、子育て世代を応援しています。

ご家族の安心への備えや教育資金など、お気軽にご相談ください!



埼玉りそな銀行 大宮支店

さいたま市大宮区大門町3-72 Tel.048-641-3361

※音声案内の後には「3」をおしてください。
※受付時間: 平日9:00~17:00(土日祝日・年末年始は除きます)

ご相談のお申込はアプリから!



36